



理研ビタミン株式会社

証券コード：4526



個人投資家様向け会社説明会

2022年12月7日

代表取締役社長 山木 一彦



1. 会社紹介



わかめちゃん

2. 理研ビタミンの歴史
3. 事業紹介
4. 中長期ビジョンと中期経営計画
5. 財務状況・株主還元

商号	理研ビタミン株式会社
設立	1949年（昭和24年）8月27日
資本金	25億3700万円
上場市場	東京証券取引所 プライム市場（証券コード：4526）
代表者	代表取締役社長 山木 一彦
従業員数	958名（連結1,825名）（2022年3月31日現在）
事業内容	家庭用食品、業務用食品、加工食品用原料、食品用改良剤、 化成品用改良剤、ビタミン類などの製造・販売



ノンオイルドレッシングとわかめの会社…？



- “ノンオイルドレッシング”というジャンルを定着させたパイオニア
- ノンオイルドレッシング **シェアNo.1!**
(※発売開始から30年以上トップを維持)
- 日本で初めてわかめの全国的な流通を開始
- 家庭用国産乾燥カットわかめ **シェアNo.1!**
(※発売開始から40年以上トップを維持)
- インスタントわかめスープ **シェアNo.1!**
(※発売開始から40年以上トップを維持)

…だけではない! のです

1. 会社紹介

2. 理研ビタミンの歴史



わかめちゃん

3. 事業紹介

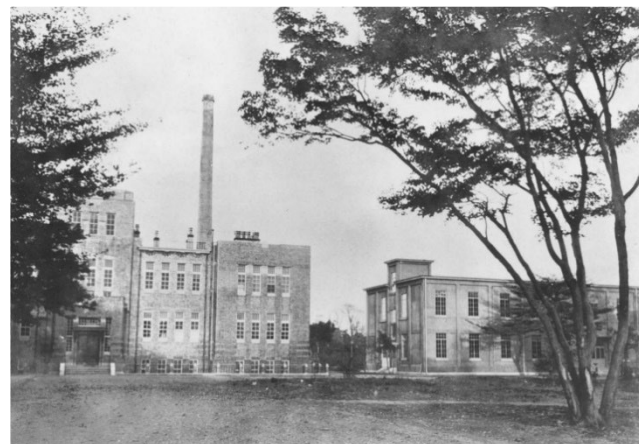
4. 中長期ビジョンと中期経営計画

5. 財務状況・株主還元

理化学研究所のビタミンA事業が**原点**



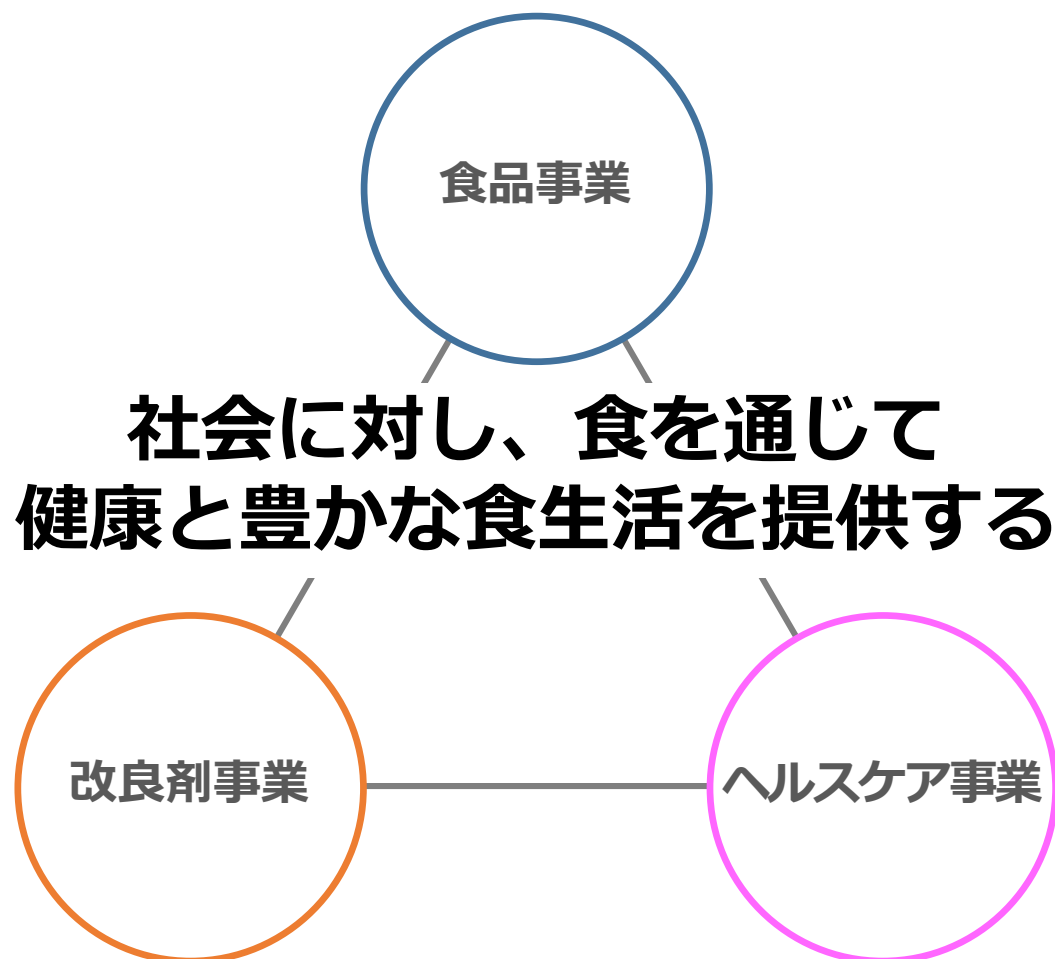
▲ビタミンA製品のポスター



▲理化学研究所 設立当時の写真（文京区駒込）



▲ビタミンA製品群



理化学研究所から
受け継いだ理念

天然物の有効利用を図る技術と商品で
人々の健康と栄養に寄与し、社会に貢献する

ビタミンA事業からの転換・事業多角化

1949年 **設立** (当時の社名は**理研ビタミン油**株式会社)

海外の製薬会社がビタミンAの工業的合成に成功

1950年代

1959年 食品用乳化剤 (モノグリセライド) の生産を開始
インスタントラーメン用スープの生産を開始



1960年代

1961年 医薬用マイクロカプセルの生産を開始

1965年 **生わかめ「わかめちゃん®」** を発売 (わかめ事業に進出)



1969年 化成品用改良剤に進出

1970年代

1976年 ほたてエキスを開発

乾燥カットわかめ「ふえるわかめちゃん®」
を発売



1980年代

1981年 **「わかめスープ」** を発売

1989年 **「ノンオイルスーパードレッシング 青じそ」**
を発売



海外展開・研究開発強化

1990年代

1991年 海外に進出
(改良剤工場 リケビタ・マレーシアを設立)

1999年 草加工場内に食品用改良剤の用途開発施設
アプリケーションセンターを開設



2000年代

2000年 和風だしの素「素材力だし」を発売

2004年 米国にポークエキス工場
ガイモン・エクストラクツを設立



2010年代

2017年 海藻の“種苗”研究施設
理研食品・ゆりあげファクトリーを開設

2019年 食品用改良剤の研究開発拠点
アプリケーション&イノベーションセンターを開設



2020年代

2021年 海藻の陸上養殖施設
理研食品・陸前高田ベースを開設



ビタミンA事業で培った技術を応用

魚の肝臓から天然ビタミンAを抽出



有効成分の 抽出・精製・濃縮 技術

食品事業

ドレッシング
海藻
エキス・調味料



改良剤事業

食品用改良剤
化粧品用改良剤



ヘルスケア事業

医薬品用原料
機能性食品用原料



1. 会社紹介

2. 理研ビタミンの歴史

3. 事業紹介 
わかめちゃん

4. 中長期ビジョンと中期経営計画

5. 財務状況・株主還元

一人暮らしの会社員Aさんの一日



<午前>

06:30

起床、身支度

07:00

【朝食】

シリアル、ミルク、**サラダ**



08:30

出社、自販機でコーヒーを購入

09:00

仕事開始

12:00

【昼食】

会社近くの中華料理屋へ

<午後>

13:00

仕事再開

17:30

退社

18:30

スーパーで買い物
⇒野菜、お惣菜などを購入

19:30

【夕食】

白米、**味噌汁**、惣菜、**サラダ**



23:00

就寝

さまざまな加工食品、トイレタリー製品に

<午前>

06:30

起床、**身支度**



改良剤

ハンドソープや洗顔料の泡立ちをよく



07:00

【朝食】

シリアル、ミルク、**サラダ**



ヘルスケア

ビタミンで栄養強化



08:30

出社、自販機で**コーヒー**を購入



改良剤

コーヒーとミルクの分離を防止

09:00

仕事開始



改良剤

生地をふんわり



12:00

【昼食】

会社近くの**中華料理屋**へ



業務用商品

ラーメンスープの素など各種調味料



自動車部品、ラップなどの樹脂製品にも

<午後>

13:00

仕事再開



改良剤

内装等に使う樹脂の
静電気をおさえる



17:30

退社



営業車で取引先へ



改良剤

ラップや容器の曇りを防止
(食材、お惣菜が綺麗に見える)

18:30

スーパーで買い物
⇒野菜、お惣菜などを購入



19:30

【夕食】
白米、味噌汁、惣菜、サラダ



改良剤

衣をサクッと
中身をジューシーに

23:00

就寝



ヘルスケア

良質な眠りと目のピント調節を
Wでサポートする「クロセチン」(機能性表示食品)

BtoB (飲食店、給食、食品メーカー向け等) にも幅広く展開

ドレッシング

B to C



海藻



エキス・調味料

B to B

- 飲食店向け
…家庭用でない味、大容量～小袋
- 学校給食向け
…アレルギーや減塩にも配慮



- 飲食店向け
…わかめの新しい食べ方提案、わかめ以外の海藻も



<調理例>

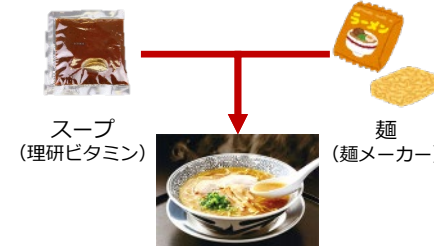


<調理例>

- 飲食店向け
…和・洋・中、液体・粉末など



- 食品メーカー向け



天然由来の改良剤で食品・化粧品メーカーの課題を解決

食品用改良剤



食感改良、老化防止

パンをふんわりとした食感に
時間が経っても硬くなりやすく



ほぐれ性改善、酸化防止

麺をほぐれやすく
酸化を抑えて保存性向上



消泡、凝固調整

大豆を煮る際の泡を抑制
にがりで固まるスピードを調整



着色、見た目のおいしさ向上

天然由来の色素を扱いやすく加工
様々な食品に彩りを付与

化粧品用改良剤



防曇（ぼうどん）剤

食品用のラップや農業用ハウスの
フィルムが水滴で曇るのを防ぐ



可塑（かそ）剤

硬い樹脂を柔らかくし、
成型加工しやすく



帯電防止剤

静電気の発生を抑制し、埃の付着や
電子機器への影響を防ぐ



衛生用品向け

- ・消毒用アルコールの抗菌性補助
- ・ハンドソープの起泡 など

“天然物の有効利用”で健康と栄養に寄与

祖業のビタミンA事業



ビタミン

- ・天然ビタミンE
- ・各種ビタミンを配合したビタミンミックス

※食品の栄養強化や酸化防止剤として活用



機能性食品用原料

天然物から機能性成分を抽出

例)

- ・クちなシの実 → クロセチン (色素)
- ・わかめ → わかめペプチド
- ・メカブ → メカブフコイダン



通販サイト「理研ダイレクト」で販売

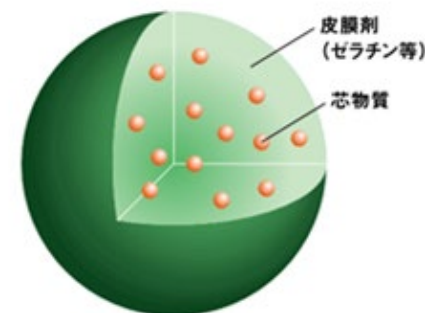
> URL : <https://www.riken-direct.jp/shop/>



マイクロカプセル

ビタミンAの加工技術

各種医薬成分の安定性や吸収性などの改善に応用






世界各国で食品用・化成品用改良剤を中心に販売



- マレーシア・天津に改良剤、アメリカにポークエキスの生産拠点
- アジア・北米地域を重点エリアとして販売を強化

決算セグメントと主要製品群・販売先

製品群 セグメント		食品	改良剤	ヘルスケア	卸店・代理店
		調味料・海藻など	乳化剤・加工油脂・色素など	ビタミン・機能性食品用原料・マイクロカプセルなど	
国内食品事業	家庭用食品	◎			<div data-bbox="1213 239 1489 448"> <p>スーパー Super Market</p>  </div> <div data-bbox="1213 476 1856 682"> <p>外食・給食・コンビニ</p>  </div> <div data-bbox="1213 719 1798 1039"> <p>食品メーカー</p>  </div> <div data-bbox="1213 1076 1798 1129"> <p>健康食品・医薬品メーカー</p> </div> <div data-bbox="1213 1168 1798 1220"> <p>化粧品メーカーなど</p> </div> <div data-bbox="1213 1259 1798 1312"> <p>海外の食品・化粧品メーカーなど</p> </div>
	業務用食品	◎	○	○	
	加工食品用原料等	△	◎	○	
国内化粧品 その他事業			◎		
海外事業		一部地域 ○	◎		

実はBtoB事業比率が大きく、見えないところで暮らしに貢献

海外事業
24.7%

海外改良剤



青島福生食品

※2021年度第1四半期に連結から除外

国内化成品その他事業
8.2%



青島福生食品
0.5%

海外改良剤
24.2%

家庭用食品
16.0%

2021年度
連結売上高実績

792億円

業務用食品
22.6%

加工食品用原料等
28.5%

国内食品事業
67.1%

家庭用食品



業務用食品



加工食品用原料等



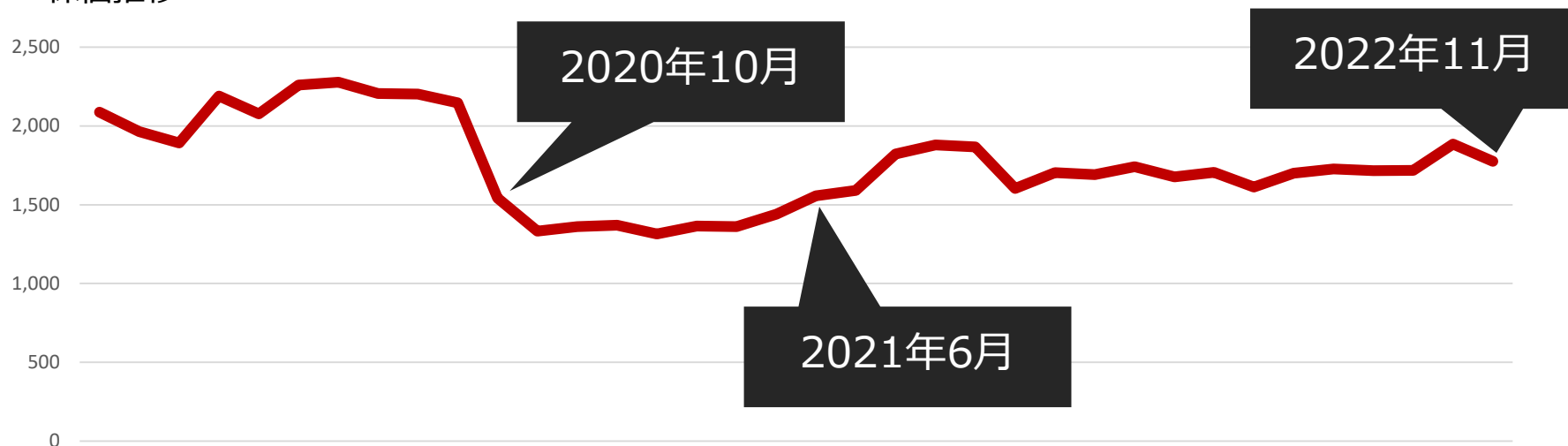
1. 会社紹介
2. 理研ビタミンの歴史
3. 事業紹介
- 4. 中長期ビジョンと中期経営計画**
5. 財務状況・株主還元



わかめちゃん

2020年7月	青島福生食品のエビの加工販売の取引について特別調査委員会を設置
2020年9月	過年度決算訂正、四半期報告書の提出期限延長の承認
2020年10月	棚卸資産の評価に関する疑義が発生、再度特別調査委員会を設置 四半期報告書の提出ができない見込みとなり、監理銘柄（確認中）に指定 その後四半期報告書を提出し、監理銘柄（確認中）の指定解除
2020年11月	当時の会長・取締役の辞任、役員報酬の減額ほか対応策を発表
2021年1月	東京証券取引所に改善報告書を提出・公表
2021年6月	当該子会社の持分譲渡を完了、第1四半期で連結から除外
2021年8月	東京証券取引所に改善状況報告書を提出・公表

■ 株価推移



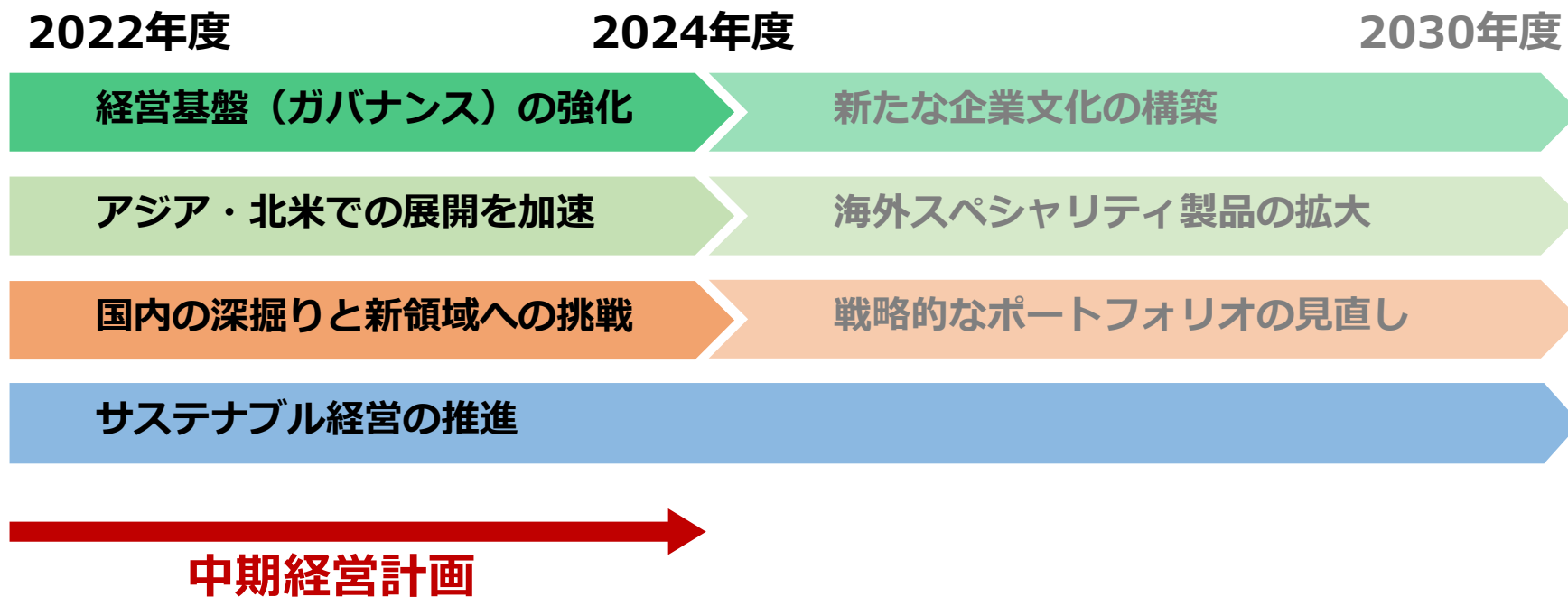
2022年5月 中長期ビジョンを公表

<中長期ビジョン>

持続可能な社会を スペシャリティな製品とサービスで支え 成長する会社になる

当社は、独自の強みを活かしたスペシャリティな製品とサービスをサステナビリティの視点で見つめ直し、当社が関わる幅広い分野での課題解決を通じ、持続可能な社会を支え、成長する会社を目指します。

【基本方針】



中長期ビジョンの最初の3年間

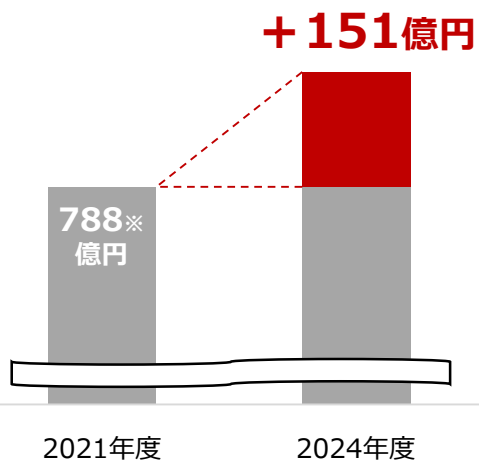
➔ 将来の成長に向けた基盤強化と投資を行う期間

安定的な収益基盤を構築

売上高

940億円

- 海外事業を成長ドライバーとし売上規模を拡大
- 3年間で売上高1,000億円を見据える水準に成長

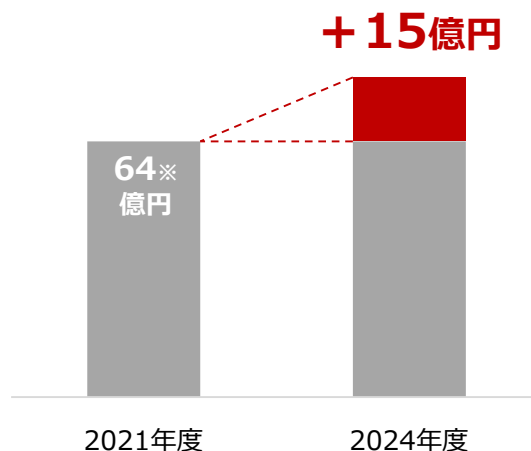


※売却した海外子会社の業績を除く

営業利益

80億円(8.5%)

- 原材料価格等のコストは高止まりが続く見通し
- 価格改定と不採算品目の改善でコスト上昇をカバー



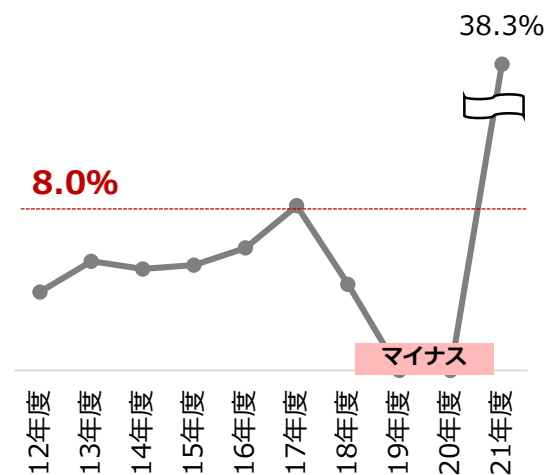
※売却した海外子会社の業績を除く

ROE














8.0%以上

- 連結除外事業※の影響で直近3年度はROEが大きく変動
- 政策保有株式の売却も進め安定的に8.0%以上を確保へ

※2021年度に売却した海外子会社



セグメント	国内食品事業：幅広い製品群を持つ強みを活かして深掘り		
	家庭用食品	業務用食品	加工食品用原料等
強化ポイントと各セグメントの製品群	<p>新商品開発と既存品の育成</p>  <p>ドレッシング → わかめ → わかめスープ → 素材かだし → 新規カテゴリー →</p>  <p>小売店 消費者</p> 	<p>老健・中食市場に注力 改良剤・ビタミンの販路拡大 加工食品メーカーの再開拓</p>  <p>調味料・エキス 海藻 改良剤・ビタミン</p>  <p>給食 外食 CVS 食品メーカー</p>  <p>老健市場 中食市場</p>	<p>フードロス低減など 多様化する課題を解決 ヘルスケア製品の拡大</p> <p>日本国内と海外との連携</p> <p>改良剤 ビタミン マイクロカプセル</p>  <p>色素 機能性食品原料</p> <p>食品メーカー 健康食品メーカー 医薬品メーカー</p>  <p>持続可能な食に貢献 QOLの向上</p>

セグメント	国内化成品その他事業	海外事業
強化ポイントと各セグメントの製品群	<p style="text-align: center;">バイオプラ向け・化粧品分野・農業用分野への展開</p> <p style="text-align: center;"> 化成品用改良剤 帯電防止剤、防曇剤 可塑剤など バイオマス製品 </p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  食品包装 </div> <div style="text-align: center;">  自動車 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  農業用 フィルム・ 新規農業 分野 </div> <div style="text-align: center;">  建材 </div> <div style="text-align: center;">  化粧品 </div> </div>	<p style="text-align: center;">アジア・北米での展開加速 天津理研の生産能力増強</p> <p style="text-align: center;">食品用改良剤</p> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin-bottom: 20px;">    </div> <p style="text-align: center;">ベーカリー・惣菜・冷食・冷菓</p> <p style="text-align: center;">化粧品用改良剤</p> <div style="text-align: center;">  ESGをキーワードに展開 </div> <p style="text-align: center;">北米でのポークエキスの拡大</p> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  日本国内と海外との連携 </div> <div style="text-align: center;">   食品改良剤の研究拠点 上から日本、上海、 シンガポール </div>

成長を支える投資と、安定した財務基盤を両立

営業
キャッシュフロー
250億円

政策保有株式の縮減
50億円

設備投資
100億円

- 成長投資
 - 天津改良剤工場増築
 - 東京工場ビタミンミックス棟 など
- 維持・更新投資

配当
50億円

- 配当性向30%以上を目安とした安定した配当を継続

借入金返済
100億円

- 大きな環境変化に耐えうる財務基盤の安定化

戦略投資
50億円

- 人財投資
- 追加設備投資
- 株主還元

1. 会社紹介
2. 当社の歴史
3. 事業紹介
4. 中長期ビジョンと中期経営計画

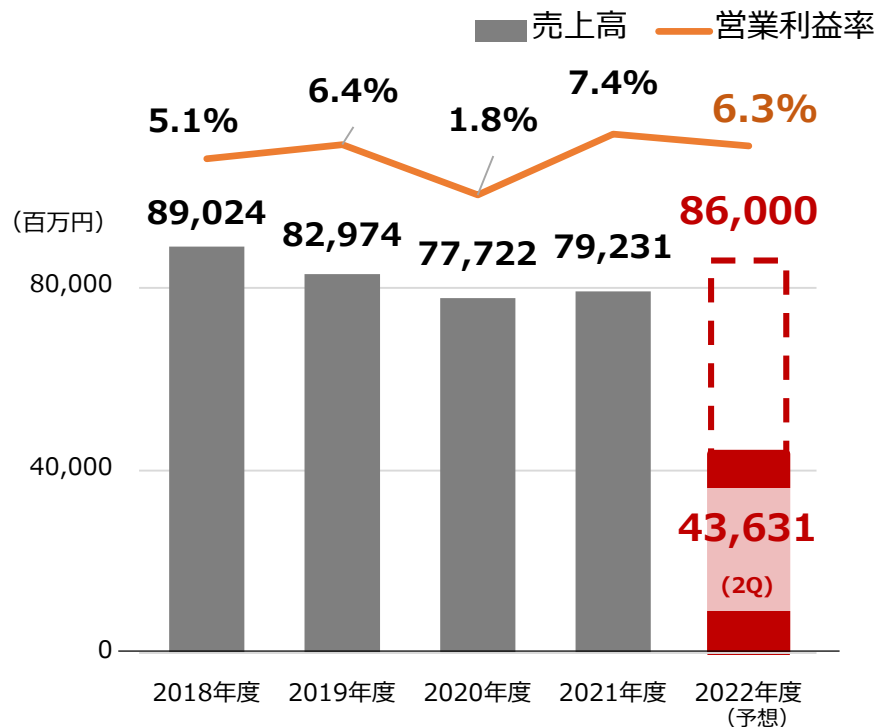
5. 財務状況・株主還元



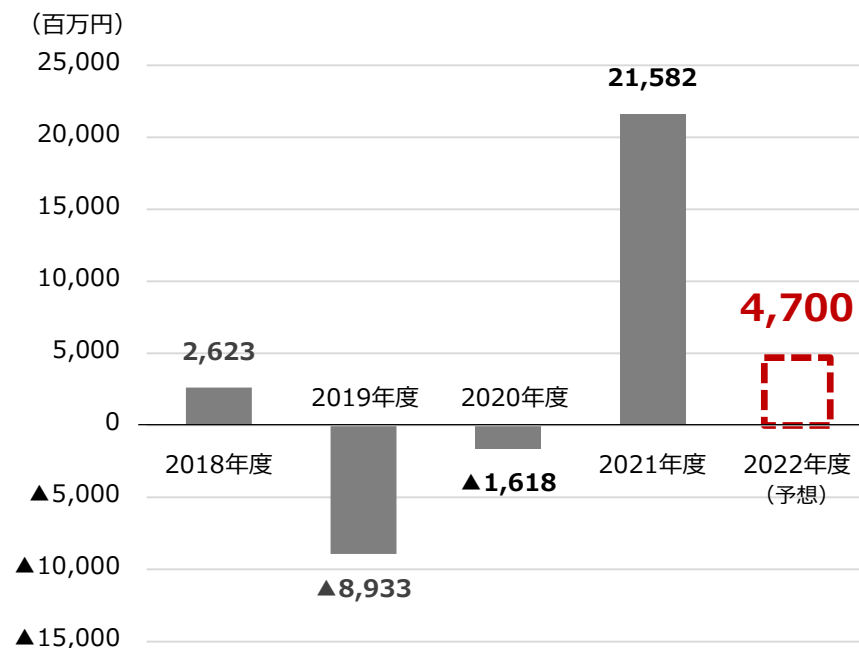
わかめちゃん

海外子会社関連の特別損失・特別利益により業績変動

■ 売上高・営業利益率



■ 親会社株主に帰属する当期純利益



- 2018-2020年度にかけて子会社の一部取引の売上高を取り消し、多額の特別損失を計上
- 2021年6月に当該子会社を売却し、特別利益（関係会社出資金売却益）120億円を計上

コスト上昇により減益、前期は特殊要因あり

■ 2022年8月10日発表予想

単位：百万円

	2021年度	2022年度	前期比	
	通期	通期予想	増減額	増減率
売上高	79,231	86,000	+6,768	+8.5%
↳(連結除外事業を除く)	(78,832)		(+7,167)	(+9.1%)
営業利益	5,840	5,700	▲140	▲2.4%
↳(連結除外事業を除く)	(6,495)		(▲795)	(▲12.2%)
経常利益	6,182	6,100	▲82	▲1.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	21,582	4,700	▲16,882	▲78.2%
ROE	38.3%	6.9%		

- 原材料価格などの上昇を受け価格改定を推進。売上高は増加するも、コスト上昇分全額の転嫁は難しく、減益の予想
- 前期は海外子会社の売却により特別利益 (+12,076) を計上し、当期純利益が異常値

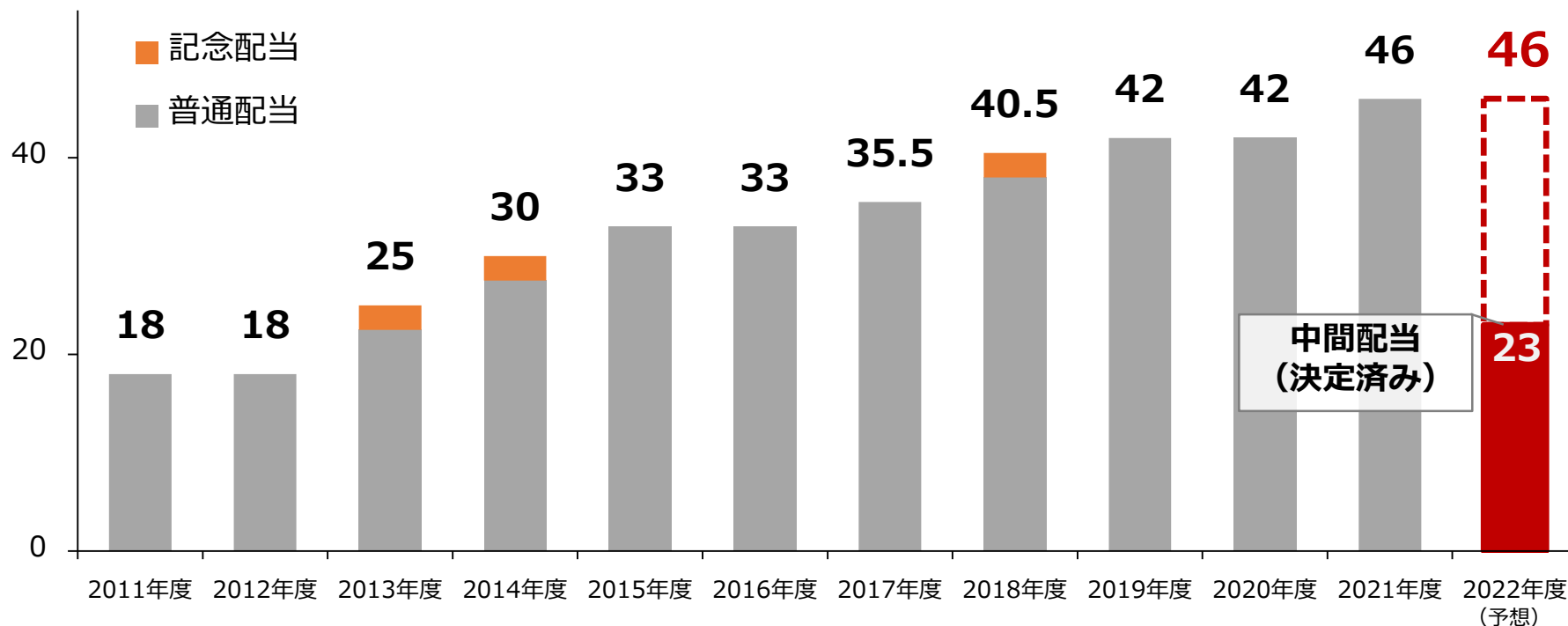
2022年度より配当方針を変更

<配当方針>

経営環境、業績、財務状況、株主還元性向、経営基盤強化のための内部留保等を総合的に勘案しながら、**連結配当性向30%以上**を目安に安定的な配当を継続して実施

■ 1株当たり年間配当金(円)

【基準日】 中間配当：9月30日
期末配当：3月31日



※当社は2020年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
上記グラフ中の1株当たり年間配当金は、株式分割後の水準で記載しています。

保有株式数・保有期間に応じて自社商品を贈呈

■ 優待内容

- **年2回**、基準日時点の株主名簿に記載された100株以上保有の株主さまに自社商品を贈呈
- 保有株式数および保有期間に応じて株主優待品のランクがアップ

基準日	発送時期（予定）
3月31日	6月下旬
9月30日	11月下旬



■ 保有株式数・保有期間の基準

2,000円相当の商品例（2022年6月発送）

保有株式数	保有期間3年未満	保有期間3年以上※
100株以上、500株未満	1,000円相当	2,000円相当
500株以上、1,000株未満	2,000円相当	3,000円相当
1,000株以上、3,000株未満	3,000円相当	4,000円相当
3,000株以上	4,000円相当	5,000円相当

※毎年3月31日および9月30日の株主名簿に同一株主番号で7回以上連続して記載された株主さまが対象となります。

※保有期間中に証券口座の変更や貸株サービスを利用された場合は、株主番号が変更となる可能性があります。

より詳しい情報は当社ホームページで

当社ホームページ内、「**個人投資家の皆さまへ**」のコーナー※において
当社のことをより深くご理解いただけるコンテンツをご紹介します。

本日の説明会で当社にご興味をお持ちいただけましたら、ぜひそちらもご覧ください。

※当社ホームページ > IR情報 > 個人投資家の皆さまへ
➤ URL : <https://www.rikenvitamin.jp/ir/privateinvestor/>



ご清聴ありがとうございました。

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれます。

それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに当社が計画・予測したものです。

実際の業績などは今後の様々な条件・要素により、この計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

お問い合わせ先

経営企画部 広報・IR室

T E L : 03-5362-1315